

平成22年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	遊休農地解消・有効利用推進モデル事業		
事業主体 (連絡先)	根羽村 0265-49-2111		
事業区分	(6)イ 農業の振興と農山村づくり		
事業タイプ	ソフト		
総事業費	240,000	円 (うち支援金: 240,000	円)

事業内容

村では遊休農地対策として、「ほおづき」「ブルーベリー」等の栽培を奨励してきましたが、管理の煩雑さ、獣害等によりなかなか定着せず、新たな方策として、収入の増にもつながる「そば」の栽培、比較的手入れの不要な花卉苗の植栽をモデル的に実施し、遊休農地解消と併せ地産地消の推進、景観整備を併せて推進する。



【ハナモモ植栽の様子】

自己評価(事業実施率)【 A 】

事業効果

そば種 150 kgを農家 13 軒、1.7ha で栽培し、800 kgのそばを収穫でき、ネバーランドへ卸すこともでき、遊休農地の解消と、農家の収入増を図ることが可能であると農家に示すことができた。

また、花卉苗の植栽により、荒廃地の減少、景観整備の推進、仮植、育苗、販売等の可能性も見いだすなど、遊休農地対策の一環として示す事ができた。

【目標・ねらい】

- 遊休農地解消
- 荒廃地の減少・景観整備推進
- 農家の収入増
-

自己評価(目標達成率)【 A 】

今後の取り組み

村では、今後もNPO等とも連携しながら、遊休農地解消等の施策を継続して実施していくが、収入増等を図る手段の一つとしてもとらえてもらい、村内の農家が自主的に遊休農地解消施策を実施できるよう、情報提供等のサポートを続けると共に、村内に管理者のいない遊休農地については村でも地権者等と連絡をとりながら、対応策を講じて行きたい。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。